令和4年12月2日
令和6年10月31日改訂

市民の皆様へ

神戸市こども家庭局家庭支援課

乳幼児健診等母子保健事業データを活用した調査研究について

神戸市は、神戸大学小児科と共同で下記の研究を実施します。そのため、乳幼児健診等の母子保健事業に関する既存情報を匿名化し、同大学へ提供いたします。

以下に研究の概要を公開いたします。本研究は、母子保健事業の向上を目的として実施するものであり、何卒ご理解いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

1. 研究課題

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行が児の成長・発達に及ぼす影響の評価

2. 研究の目的

妊娠期から子育て期にわたる神戸市母子保健事業で得られた既存情報を用いて、COVID-19の流行前と流行下における児の発育等を比較し、パンデミックによる長期の社会活動制限が児の発育や養育環境に及ぼす影響を調査します。

3. 研究の対象

2017年4月から2024年3月の間に、神戸市の1歳6か月児健診または3歳児健診を受診したお子様と保護者を対象とします。

4. 研究の方法

健診における身長・体重、発語の有無、医師診察の結果等について、対象者全体における項目ごとの結果（異常なし、経過観察、等）の割合を算出します。各項目の結果の割合がコロナ禍前後で変化しているかを分析します。また、変化に関連する因子について妊娠中の母体と育児環境を含めた分析を行います。

神戸市が個人情報を削除した匿名データを作成し、データの統計学的解析は神戸大学小児科で行います。

5. 個人情報の保護

氏名等の個人を直接特定しうる情報は、分析用データには含まれません。また、研究結果は対象集団の統計データとして報告されるため、研究成果を学会又は学術雑誌で発表する場合も、個人情報が公開されることはありません。

6. 研究に用いる情報の種類

神戸市の母子保健事業でご記載いただいた問診票等の下記情報を使用します。

- ・ 妊娠届出書の記載内容
- ・ 新生児訪問指導票の内容
- ・ 乳幼児健診（4か月児、9か月児、1歳6か月児、3歳児）の問診票及び健診票の記載内容

7. 予定研究期間

2022年12月2日から2028年3月31日

8. 研究組織

- ・ 研究実施機関
神戸市こども家庭局家庭支援課（研究代表者 三品浩基・医務担当部長）
- ・ 共同研究機関
神戸大学大学院医学研究科内科系講座小児科学分野（研究責任者 永瀬裕朗・教授）

9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、情報が本研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象から除外することができます。その場合でも神戸市母子保健事業に関する不利益が生じることはありません。（ただし、分析による統計データがすでに公表されている場合等、除外に応じられないことがあります。）

（連絡先）

神戸市こども家庭局こども家庭支援課母子保健担当

住所 神戸市中央区加納町 6-5-1

電話 078-322-6513